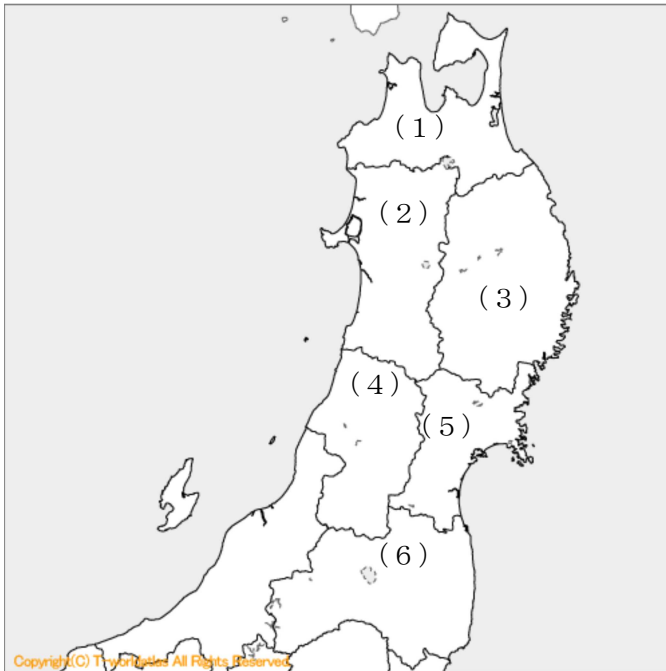


- ◎ 東北地方について、問いに答えなさい。
 下の地図中の(1)～(6)の県名と県庁所在地名を答えなさい。



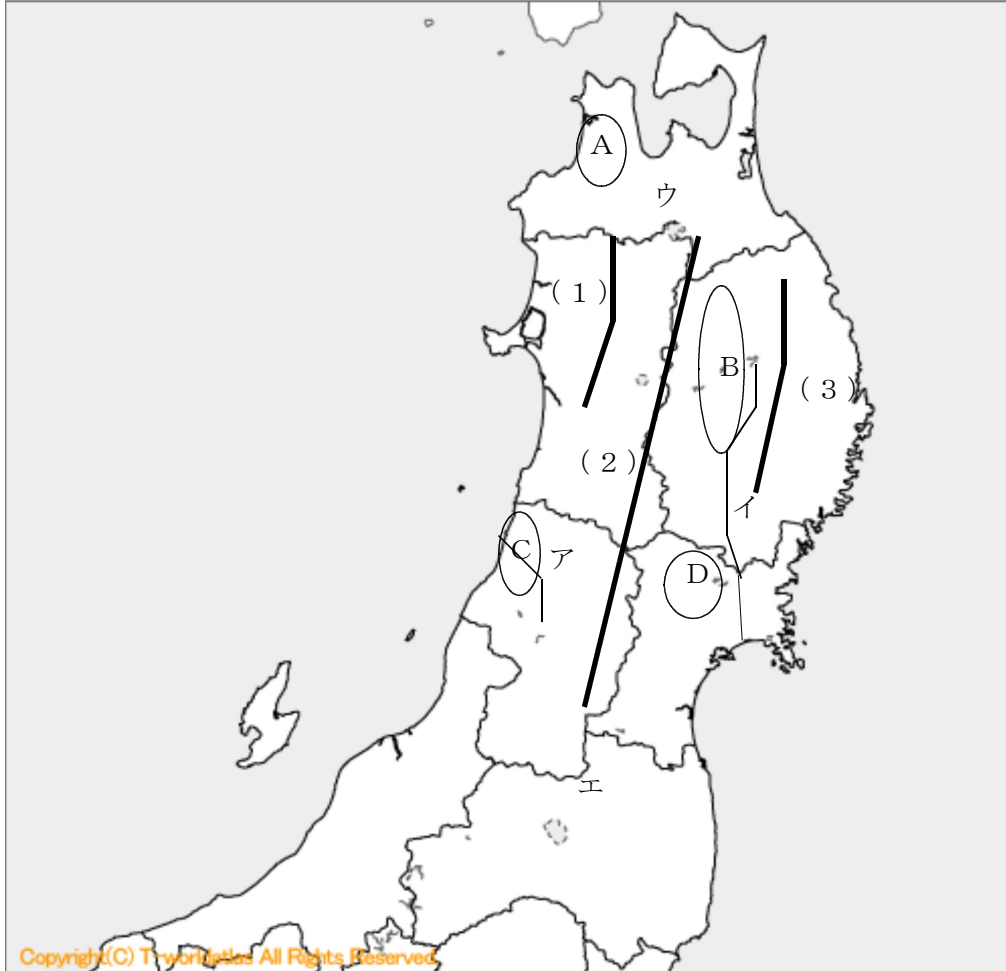
出典：日本発大規模白地図サイト
 【世界地図 | SEKAICHIZU】

解答欄

	県名	県庁所在地名
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		
(6)		

組 番 名 前

◎ 下の地図中の(1)～(3)は山地・山脈・高地, ア, イは河川, ウ, エは湖, A～Dは平野・盆地を示しています。それぞれの名称を答えなさい。



解答欄

出典：日本発大規模白地図サイト
【世界地図 | SEKAICHIZU】

(山地・山脈・高地)

(1)		(2)		(3)	
-----	--	-----	--	-----	--

(河川・湖)

ア		イ		ウ		エ	
---	--	---	--	---	--	---	--

(平野・盆地)

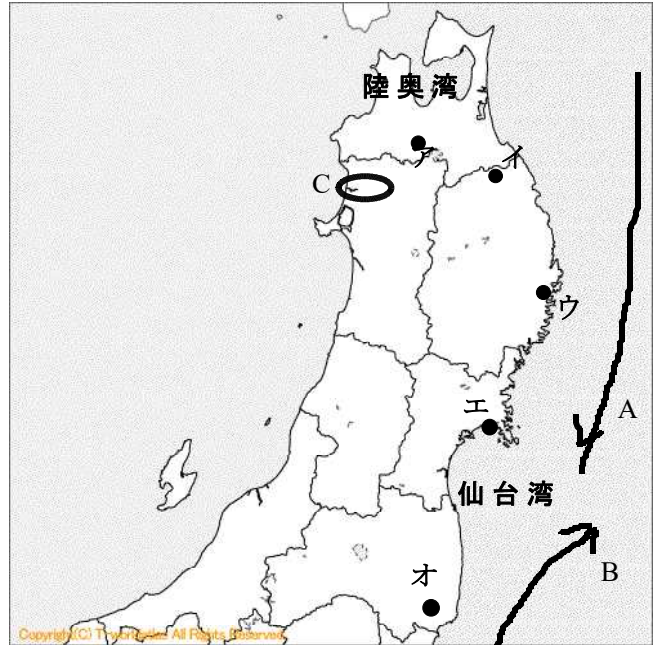
A		B		C		D	
---	--	---	--	---	--	---	--

組 番 名 前

(1) 次の文と右下の地図を見て、①～③の問いに答えなさい。

東北地方の太平洋沖は銚子沖と同様に海流 A と B がぶつかる世界的な漁場として知られ、八戸や石巻は日本有数の水揚げ量をほこる漁港です。また、養殖漁業は青森県の陸奥(むつ)湾や宮城県の仙台湾でさかんです。

- ① この海流 A と B の海流名を答えなさい。
- ② 八戸と石巻の位置をア～オより選び答えなさい。
- ③ 陸奥(むつ)湾と仙台湾で最もさかんに養殖されている水産物を下の表を参考にそれぞれ答えなさい。



出典：日本発大規模白地図サイト
【世界地図 | SEKAICHI ZU】

牡蠣(カキ)		ホタテ貝	
都道府県	生産量	都道府県	生産量
広島県	1044	北海道	848
宮城県	260	青森県	842
岡山県	155	宮城県	27
兵庫県	86		

(単位：100ト) 出典：2018年「海面養殖業都道府県別主要魚種別収穫量調査」(農林水産省)

(2) 日本国内で世界自然遺産として1993年に屋久島(鹿児島県)とともに登録された秋田県と青森県の境にある山地Cの名称を漢字で答えなさい。

解答欄

(1)

①	A		B	
---	---	--	---	--

②

八戸		石巻	
----	--	----	--

③

陸奥湾		仙台湾	
-----	--	-----	--

(2)

--

組 番 名前

(1) 次の①～③は東北地方の有名な祭りの様子を説明しています。この祭りの名前を()
に書き、その祭りが行われている県名を□に答えなさい。

① 毎年8月上旬に行われ、大勢の市民が「ヤーレ、ヤーレ、ヤーレヤ」「ラッセ、ラッセ」
「ラッセラー」「ヤーヤドー」等の掛け声とともに、日本や中国の伝説や歴史上の人物、歌舞
伎、神仏などをかたどった人型や武者絵の描かれた扇型の山車燈籠を引いて街を練り歩きます。

② 例年7月7日の月遅れである8月7日の中日として、8月6日から8日の3日間にわたって
行われます。竹に短冊や折り鶴などを飾り付けた「笹飾り」が街中に掲げられます。商店街で
は10メートル以上の「笹飾り」も見られます。

③ 毎年8月3日～6日に行われる祭りです。長い竿を十文字に構え、それに提灯を数多く付け
て、太鼓を打ちながら町を練り歩きます。その際、長さ10メートル重さ50キログラムを超
す長竿を額や肩、腰に乗せバランスをとる「妙技」が披露されます。

(2) 近年、東北地方の祭りに全国から多くの観光客が訪れるようになりました。それには交通の
整備があげられます。昭和50年代後半から平成にかけて整備された東北地方の南北を貫く大
動脈としての交通を2つ答えなさい。

解答欄

(1)

① ()

--

県

② ()

--

県

③ ()

--

県

(2)

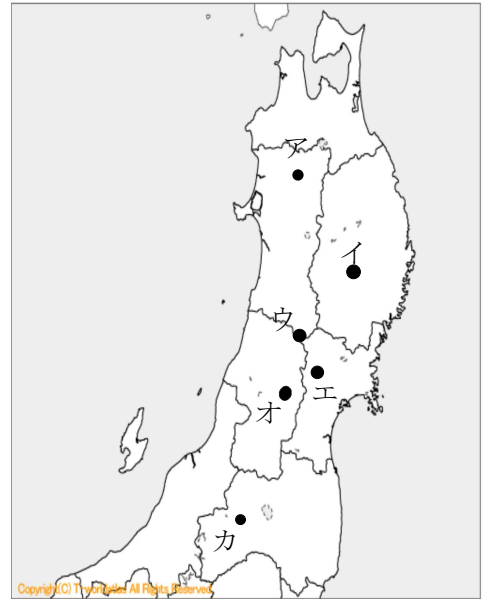
--	--

(1) 次の①～④の伝統的な工業製品の生産地を地図上の記号ア～カを使って答えなさい。

- ①南部鉄器 ②会津ぬり
 ③鳴子こけし ④天童将棋駒

(2) 東北地方でこのような伝統工業がさかんになった理由をA～Dの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- A 古墳時代、大陸から移り住んだ一族が農民に技術を伝えたことからさかんになった。
 B 江戸時代、農民は原料調達から製品作成まで協力したためさかんになった。
 C 江戸時代から鉄、漆、木材など地元でとれる資源を利用し、武士の内職や冬期の農家の副業として伝統工業が発達した。
 D 江戸時代から幕府がこれらの伝統工業を保護するために奨励金を出したため、さかんになった。



出典：日本発大規模白地図サイト
 【世界地図 | SEKAICHIZU】

解答欄

(1)

①		②		③		④	
---	--	---	--	---	--	---	--

(2)

組 番 名前

(1) 東北地方の稲作も時代により変化してきました。以下の稲作に関する問いに答えなさい。

- ① かつては面積で日本第2位の湖でしたが、戦後、食糧増産を目的として機械化による生産が可能な大農場をつくるため干拓工事が行われ、面積が縮小した湖の名称を答えなさい。
- ② 「米あまり」により、政府によって行われた政策で稲作をやめて、他の作物を作ることをすすめる政策名を答えなさい。

(2) 東北地方の農家では、気候や地形など自然環境に合った果樹栽培もさかんです。

①～③にあてはまる果物名を答えなさい。

① ()

	都道府県	収穫量(t)
1	青森	409,800
2	長野	127,600
3	岩手	45,900
4	山形	40,500
5	福島	23,200

② ()

	都道府県	収穫量(t)
1	山形	11,900
2	北海道	1,490
3	山梨	1,010
4	秋田	399

③ ()

	都道府県	収穫量(t)
1	山梨	30,700
2	福島	27,000
3	長野	12,000
4	山形	9,350
5	和歌山	7,080

(2019年農林水産省統計より)

解答欄

(1)

①		②	
---	--	---	--

(2)

①		②		③	
---	--	---	--	---	--

<基本問題①>

【解答】

	県名	県庁所在地
(1)	青森県	青森
(2)	秋田県	秋田
(3)	岩手県	盛岡
(4)	山形県	山形
(5)	宮城県	仙台
(6)	福島県	福島

<基本問題②>

【解答】

(1)	出羽山地	(2)	奥羽山脈	(3)	北上高地
-----	------	-----	------	-----	------

ア	最上川	イ	北上川	ウ	十和田湖	エ	猪苗代湖
---	-----	---	-----	---	------	---	------

A	津軽平野	B	北上盆地	C	庄内平野	D	仙台平野
---	------	---	------	---	------	---	------

【解説】 ○ 高地（こうち）とは、山地や山脈と違って、低めの山が連なって伸びている地形を指します。日本には他に「阿武隈高地」「飛騨高地」「丹波高地」があります。

<基本問題③>

【解答】(1)

①	A	親潮（千島海流）		B	黒潮（日本海流）
②	八戸	イ	石巻	エ	
③	陸奥湾	ホタテ貝	仙台湾	カキ（牡蠣）	

(2)

白 神 山 地

【解説】○ 白神山地には、人の手が加わっていない広いぶなの原生林があり、屋久島と共に日本で最初に「世界自然遺産」に登録されました。

【採点基準】

番号	採 点 の 基 準
(1) ①	(寒流) 親潮 千島海流 いずれでも正解とする。 (暖流) 黒潮 日本海流 いずれでも正解とする。
(2)	・漢字で書いていなければ不正解とする。

<応用問題①>

【解答】(1) ① (青森ねぶた祭り) ② (仙台七夕祭り) ③ (秋田竿燈-かんとぅ祭り)

青森 (県)

宮城 (県)

秋田 (県)

(2)	東北新幹線	東北自動車道
-----	-------	--------

【解説】○ 青森県では「弘前ねぶた祭り」をはじめ、県内各地で「ねぶた祭り」が行われます。また「七夕祭り」は全国的に広がりを見せ、関東でも「平塚」「茂原」などが有名です。

○ 県境を越える国道は、高度経済成長期にほぼ舗装完了しました。その後、東北地方の高速道路（東北道・山形道・秋田道など）の整備，新幹線（東北新幹線・山形新幹線・秋田新幹線）の開通により，全国から東北各地を周遊できるようになりました。

【採点基準】

番号	採点の基準
(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・完答（祭名と県名両方できて配点する） ① ・青森ねぶた祭り 青森はなくても正解。弘前ねぶた祭り 弘前はなくても正解 ② ・仙台七夕祭り 仙台はなくても正解 ③ ・秋田竿燈祭り 秋田はなくても正解
(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・順不同

<応用問題②>

【解答】 (1)

①	イ	②	カ	③	エ	④	オ
---	---	---	---	---	---	---	---

(2)

C

【解説】 ○ 宮城県には県内のこけし産業を総称して「宮城伝統こけし」があります。ここでは、県北部の「鳴子こけし」をあげました。

<応用問題③>

【解答】 (1)

①	八郎瀉	②	減反政策
---	-----	---	------

(2)

①	りんご	②	さくらんぼ	③	もも
---	-----	---	-------	---	----

【採点基準】

番号	採点の基準
(2) ②	・桜桃（おうとう）も正解とする。

<応用問題④>

【解答】 昭和30年代から政府による米の**減反政策**などにより**農業**だけで生活していくことが難しくなり、農作業ができない冬期に家族をおいて他の地域に働きに出る、出かせぎが増えた。(81字)

【解説】 ○ 出かせぎが増加した要因としては、以下のような日本全体の社会状況の大きな変化も考えられます。当時は、日本は高度経済成長期をむかえ、農家は機械化に伴う現金収入が必要となり、一方、都市部では製造業および建設業を中心に労働力不足が生じていました。つまり、農村部と都市部両方の課題を解決する手段が「出かせぎ」だったのです。

その後、東北地方の各地域では、地元で働く場所を増やすため工業を発展させ、工業団地を積極的に誘致しました。交通網の発達により多くの企業や工場が東北部まで進出し、その結果、地元で働く若者や兼業農家が増え、出かせぎは減りました。

【採点基準】

採 点 の 基 準
(文字数) ・ 80字以上で、配点通りに与える。 ・ 70字～79字で、配点の8割程度与える。 ・ 70字未満は、配点の5割程度与える。 (内容) ・ すべてのキーワードが使われていないものは、不正解とする。

<応用問題⑤>

【解答】 東北地方では漁師が植林，森林保全している。これにより土中にしみこんだ雨水が土の栄養分を含み，川に流れ込み，やがて海に注ぐ。この栄養分により養殖牡蠣を育てることが「森で牡蠣を育てる」ねらいである。(97字)

【解説】 ○ 昔から，漁業を営む地域では海岸の森林を守る習慣がありました。例えば海岸性の森林や，湾内の離島の森林に神社を設けたり，立ち入りを制限したりするなど，一定の保護を行って来た場所がありました。これは，森林の木影には魚が集まる，森によっては風当たりが弱まるなど，いくつかの理由のもとに，この森林があるから魚が集まるのだということを知っていたものです。(魚つき保安林)

近年，海岸の岩礁に海藻が生えなくなる現象が見られるようになり，これが山奥の森林の荒廃が進むにつれ，海へ流れ込む成分が変化したためではないと言われるようになりました。これより，川の源流を守る事が漁業を守る事につながるとの考えから植林事業にのりだす漁業組合が見られ始めました。

【採点基準】

採 点 の 基 準
(文字数) ・ 80字以上で，配点通りに与える。 ・ 60字～79字で，配点の8割程度与える。 ・ 60字未満は，配点の5割程度与える。 (内容) ・ すべてのキーワードが使われていないものは，不正解とする。

<応用問題⑥>

【解答】 南部鉄器は、地元の資源を利用し生産されてきたが、社会の変化に伴い、大量生産による安い製品やアルミニウム製品に押されて、生産量が減少しました。職人の高齢化も進んでいます。最近ではそのような現状を打破するため、新しい色やデザインの鉄器を作ったり、ガスコンロやIH調理器に対応した製品を作ったりして、海外にも販路を広げています。
(161字)

【解説】 南部鉄器を作っているある会社は日本国内での売れ行きが不調のため、海外で販路を拡大しようとした。しかし全く売れなかった。ある時、フランスから南部鉄器の急須に色を染めてほしいと要望があった。会社では南部鉄器は黒色系のものでこの色こそが南部鉄器と考えていたのだが、要望通りに黄色・赤色・緑色・紫色・青色などカラフルな色を塗って南部鉄器の急須をつくってみた。すると徐々に人気が出て、今では南部鉄器の急須で紅茶を飲むフランス人が増えてきている。

【採点基準】

採 点 の 基 準
(文字数) ・ 140字以上で、配点通りに与える。 ・ 100字～139字で、配点の8割程度与える。 ・ 100字未満は、配点の5割程度与える。 (内容) ・ すべてのキーワードが使われていないものは、不正解とする。

<応用問題⑦>

【解答】 農業が盛んな東北地方では、米の豊作を祈る行事として多くの祭りが生まれた。例えば、東北4大祭りの1つである秋田の竿灯祭りは提灯を米俵に見立てて米の豊作を祈る祭りである。今はそれを観光資源としても活用している。(103字)

【解説】 東北地方で花火大会を除き観光客の多い祭りの1位が青森ねぶた、2位が仙台七夕、3位が秋田竿灯である(平成24年現在)。青森ねぶたは6日間の祭り期間に300万人を超える観光客が訪れる。これらの祭りはいずれも8月上旬に行われるが、どの祭りも旧暦の7月7日の七夕行事に由来している。七夕行事の多くは、日本古来の豊作を祈る農耕行事と伝説の由来になった中国の星祭りが時期的に重なったことから一つの行事になったものである。日本では古くから七夕の時期に、田の神を祀り五穀豊穰をお祈りするとともに、夏の睡魔やけがれなどの厄をはらい水に流す行事を行っていた。暑い夏の時期は農作業で体力が消耗し急激な睡魔に襲われがち。昔の人々は「眠っているすきに病魔が入り込む」と考えこの時期に睡魔をはらう行事を行った。

生活・文化というと幅広い。今回は祭りを取り上げたが、秋田の「きりたんぼ」や盛岡の「わんこそば」などの食も文化であり、重要無形民俗文化財に指定された早池峰^{はやちね}神楽などの伝統芸能も文化である。

採 点 基 準

(文字数)

- ・ 90字以上で、配点通りに与える。
- ・ 60字～89字で、配点の8割程度与える。
- ・ 60字未満は、配点の5割程度与える。

(内容)

- ・ 「祭りと農業との関係」と「現在は観光資源として活用されている」ことが書かれていれば、正解とする。
- ・ 3つの語句が全て使っていない場合は不正解とする。